

ESA の送信 IP アドレスの SBRS が低いのはなぜですか、またどのように修復できますか。

目次

[はじめに](#)

[使用している ESA の送信元 IP アドレスの SenderBase 評価スコア \(SBRS \) が低い理由と、その修正方法を教えてください。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) の送信元 IP アドレスの SenderBase 評価スコア (SBRS) が低くなる理由とその修正方法について説明します。

使用している ESA の送信元 IP アドレスの SenderBase 評価スコア (SBRS) が低い理由と、その修正方法を教えてください。

SenderBase スコアは IP アドレスに基づいた -10 ~ +10 の範囲の値であり、IP アドレスがスパムを送信しようとしている可能性を示します。高い負のスコアは、スパムを送信する可能性が非常に高い送信者を示します。高い正のスコアは、スパムを送信する可能性が低い送信者を示します。企業が最初に Cisco の SenderBase 評価サービスを使用する際には、メール転送エージェント (MTA) の SBRS スコアが「None」または正の低めの値となる可能性があります。企業のスコアが「None」または正の低めの値であっても、懸念する必要はありません。スコアが正の値であるメールをスロットルまたはブロックすることは推奨しません。0 ~ 3.5 の範囲に収まる一般的な MTA スコアについては、懸念する必要は一切ありません。スコアが「None」または正の低めの値となる要因には、次のようなものがあります。

- 特定の IP アドレスの履歴が欠落している
- 特定の IP アドレスのメールの量が少ない
- 特定の IP アドレスの苦情の履歴が少ないか、頻度が低い

ただし、負のスコアは懸念材料です。これらは、問題となっている IP アドレスが多数の苦情を受け取っているか、DNS ベースのブラックリストに含まれているか、またはスパムを送信している疑いがあることを示します。負の SenderBase スコアを解決する基本的な戦略は、負のスコアの原因となっている DNS ベース ブラックリストから IP アドレスを削除することです。また、ブラックリストに登録される根本原因を特定し、ネットワーク内で感染している可能性のあるスパム送信ホストをすべてクリーンアップします。SenderBase Web インターフェイス (www.senderbase.org) を使用し、IP アドレスを入力すると、そのアドレスが含まれているブラックリストを調べることもできます。IP がどのブラックリストにも登録されていない場合、または負の SBRS スコアの原因を特定するために支援が必要な場合は、カスタマー サポートまでお問い合わせください。

関連情報

- [SenderBase のよく寄せられる質問 \(FAQ\)](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)